

成長戦略改訂版（平成26年6月24日閣議決定）

2-2. 女性の活躍推進/若者・高齢者等の活躍推進/外国人材の活用

(3)新たに講ずべき具体的施策

iii)外国人材の活用（高度外国人材の活用）①高度外国人材受入環境の整備

人材の獲得競争が激化する中、日本経済の更なる活性化を図り、競争力を高めていくためには、優秀な人材を我が国に呼び込み、定着させることが重要である。(中略)また、**外国人研究者の受入れ拡大を図るため、優秀な若手研究者の海外との間の戦略的な派遣・招聘や、国内外に研究拠点を構築すること等により国際的なネットワークを強化する。**

骨太の方針（平成26年6月24日閣議決定）

第2章 経済再生の進展と中長期の発展に向けた重点課題

2. イノベーションの促進等による民需主導の成長軌道への移行に向けた経済構造の改革

(3)オープンな国づくり（内なるグローバル化）

外国人材の活用は、移民政策ではない。基本的価値観を共有する国々との連携を強化する。**優秀な研究者など外国の高度人材や留学生等が活躍しやすい環境を整備する。**

科学技術イノベーション総合戦略2014（平成26年6月24日閣議決定）

第3章 科学技術イノベーションに適した環境創出 3. 重点的取組

(1)「イノベーションの芽」を育む～研究力・人材力強化に向けた取組の戦略的展開～

①多様で柔軟な発想・経験を活かす機会の拡大

・**優秀な若手研究者の海外との間の戦略的な派遣・招聘による国際研究ネットワークの強化**

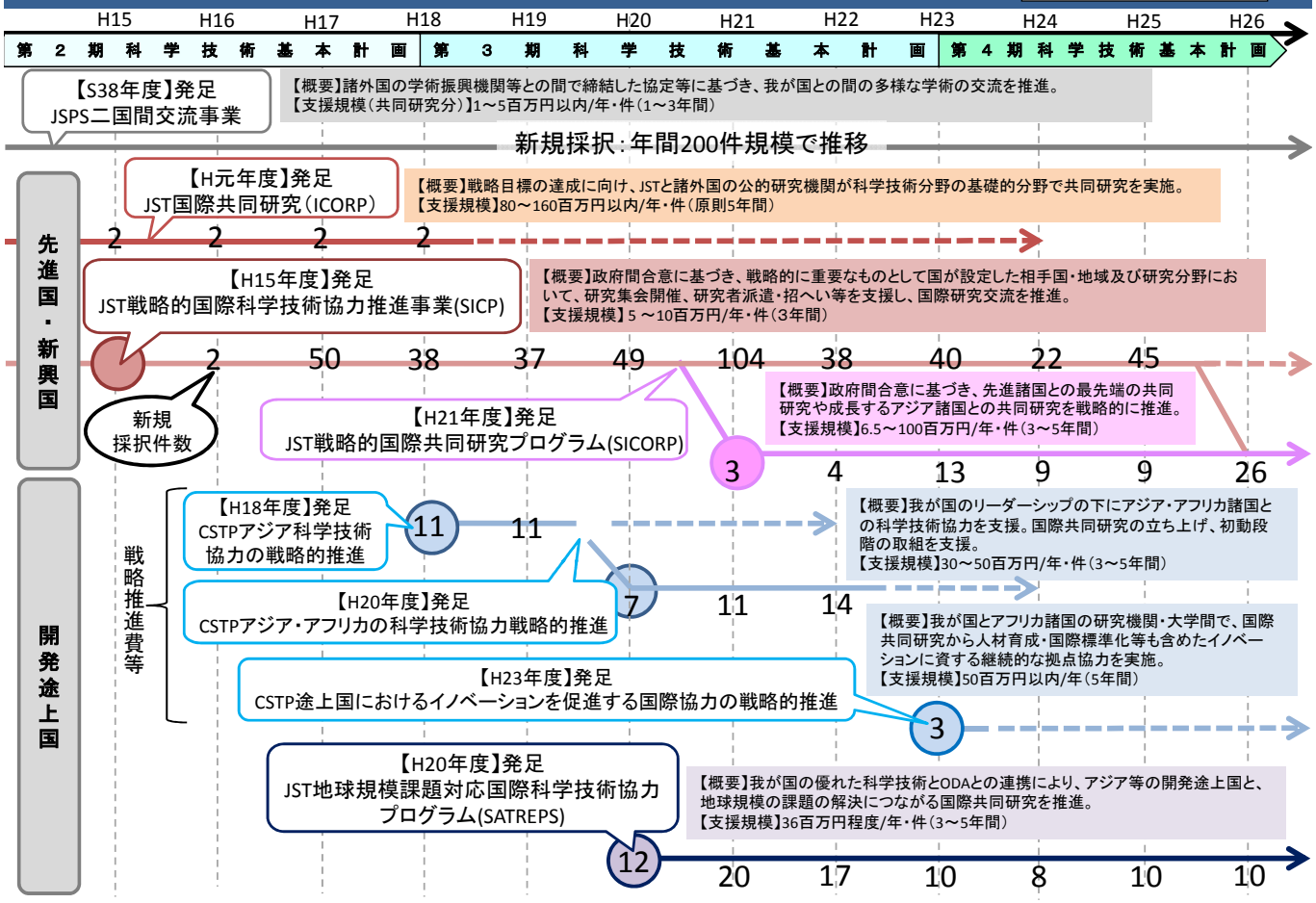
(2)イノベーションシステムを駆動する～分野や組織の枠を超えた共創環境の実現～

①国際競争の「強み」や地域の特性を生かしたイノベーションハブの形成

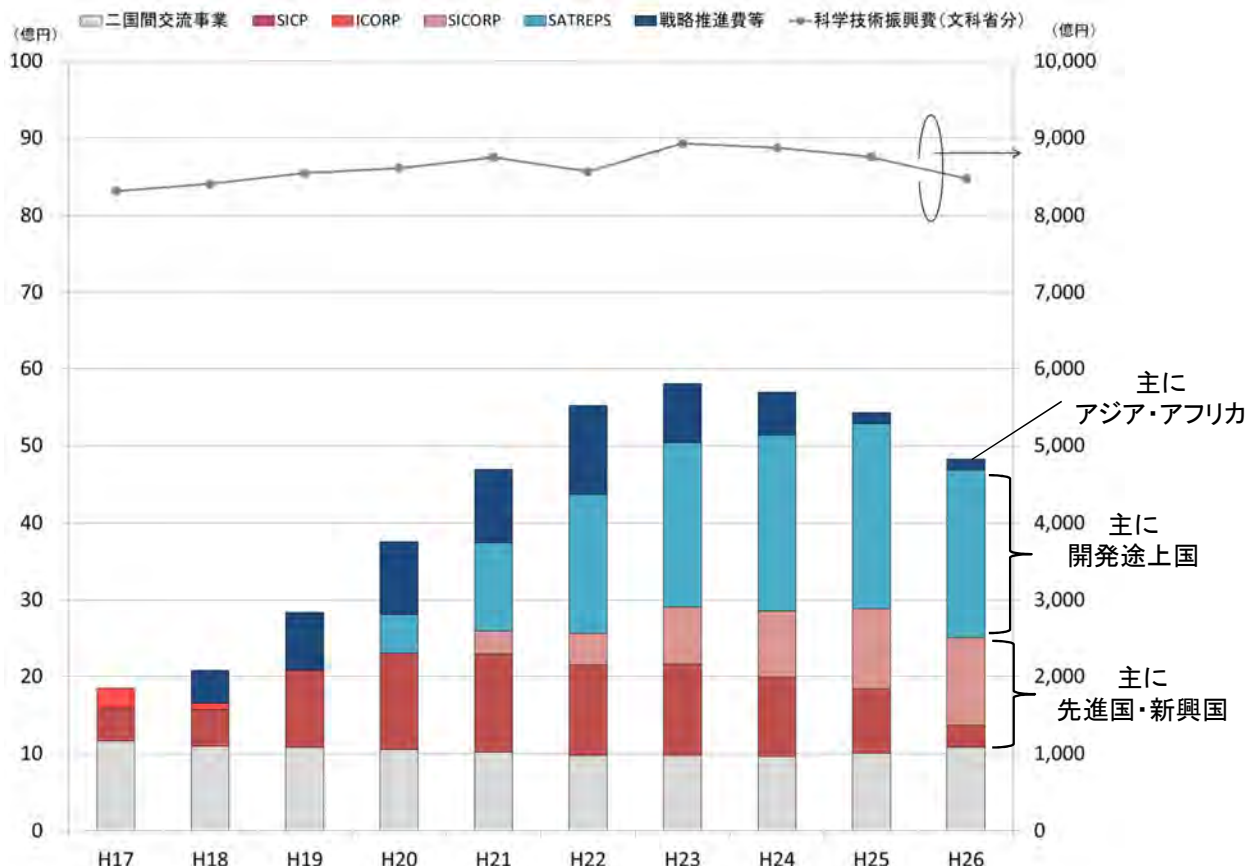
・国際競争が激しいナノテクノロジー等の分野において、研究開発法人を中核として、行政機関の縦割りや産学官相互の垣根を越えた連携体制を構築し、**世界に伍する国際的な産学官共同研究拠点及びネットワーク型の拠点の形成を進める**こととし、総合科学技術・イノベーション会議もこれを支援する。特に、大学、公的研究機関、民間企業が集積している地域において、イノベーションハブの形成を加速することで、我が国のイノベーションシステムを変革するエンジンとする。

主な国際共同研究事業等の変遷イメージ(文科省関係)

参考資料4
 科学技術・学術審議会
 国際戦略委員会(第4回)提出資料
 H26.2.19



主な国際共同研究事業等の予算推移(文科省関係)



主な国際共同研究事業等のマッピング例(文科省関係)

研究者交流等

共同研究プロジェクト等

持続的な研究協力関係の形成

小

国際共同研究等のネットワーク規模(イメージ)

大

